

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム こうほく

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 6月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	12	重度化した場合における指針を作成し協議をしながらそれぞれのケースに対応しているが現在、看取りの実施はしていない。今後、重度化、終末期に向けたケアも必要だが知識、対応に不安がある。	重度化や終末期に向けたケアへの対応	・早い段階から本人、家族等と話し合いを行い本人、家族の意向を踏まえ医師、職員が連携をとり、方針を共有する。又、重度化、終末期を支えていけるのかの見極めを行う。 ・職員研修の実施。	12ヶ月
2	36	馴れ合いの中で本人を無視した対応になっていないか、利用者の誇りを傷つけたり、プライバシーを損ねる声かけを行っていないか、常に課題として挙がる。	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応を行う。	・プライバシー、プライドの確保について全職員が常に意識し、具体的に確認し合うこと。 ・職員研修の実施。 ・本人の気持ちを大切に考えてさりげないケアを心がけ自己決定しやすい言葉かけをするように努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。